

2021年度

第31回全日本学生アーチェリー東日本大会

大会参加要項

全日本学生アーチェリー連盟

- ・ 主催 全日本学生アーチェリー連盟
- ・ 主管 東北学生アーチェリー連盟

- ・ 期日 2021年5月22日(土)～23日(日)
- ・ 日程 5月22日(土)
 - ～1日目～【公式練習・開会式・70mラウンド1回目】
 - 9:30～11:50 受付・用具検査(随時受付)
 - 10:00～11:50 練習
 - 12:00～15:00 70mラウンド1回目(70m72射)
 - 5月23日(日)
 - ～2日目～【70mラウンド2回目・閉会式】
 - 9:00～10:00 選手集合・練習開始
 - 10:10～13:10 70mラウンド2回目(70m72射)
- ※なお、試合の進行状況などによりタイムスケジュールに変更が生じることもございますので、ご了承ください。
- ・ 会場 宮城県 秋保リゾートホテルクレセント
 森林スポーツ公園内 総合グラウンド
 住所 〒982-0241 宮城県仙台市太白区秋保町湯元字青木33-1
 TEL 022-398-2345
 交通 <電車・バス>
 - ・ JR 東京駅から仙台駅(1時間44分)
 - ・ JR 仙台駅から路線バス宮城交通 秋保線 秋保森林公園行(約50分)
 <高速道路>
 - ・ 東北自動車道「仙台南IC」→R286 経由→秋保温泉(約15分)
 - ・ 東北自動車道「仙台宮城IC」→西道路 経由→秋保温泉(約20分)
 - ・ 仙台駅→青葉山トンネル 経由→秋保温泉(約40分)
 - ・ 仙台南空港→R4・仙台南有料道路 経由→秋保温泉(約50分)
 ※公園内に200台まで収容可能な無料駐車場あり
- ・ 競技方法 70mラウンド×2回
- ・ 競技規則 全日本アーチェリー連盟競技規則 2020～2021年
- ・ 参加定員

- ・男子定員 60名
固定地区枠(各地区8名)：32名
連盟員比率に応じて配分：28名
- ・女子定員 40名
固定地区枠(各地区5名)：20名
連盟員比率に応じて配分：20名
- ・ 選考方法
 - ・ 予選会が行われた地区はその記録を用いて選考をし、予選会が中止になった地区は全日本アーチェリー連盟公認競技会（70m72射）での記録を提出し、提出された点数が高い選手から順に選出します。
 - ・ 申請最低点は男女リカーブともに530点とします。
 - ・ 選考の対象となる試合は2020年4月1日～2021年5月3日までに行われた全日本アーチェリー連盟公認競技会とします。
 - ・ 提出された得点が同点の場合は前回の全日本学生アーチェリー個人選手権大会の記録、それ以外の全国大会の記録、地区大会の記録、その他の記録の順に選出します。それでも決まらない場合には10点数の数、X数の数を比べ、それでも決まらない場合には選考役員による抽選で決定させていただきます。

10. 表彰 男女とも 優勝～第3位 賞状

2日間（144射）の合計点の上位者（男子上位4名、女子上位2名）にはその年に開催される全日本学生ターゲットアーチェリー個人選手権大会への出場権を与える。

また、合計点が同点の場合は1日目と2日目の得点（72射）で高い方を比較し、その得点が高い者に出場権を与える。

11. 選手チェック・用具検査について

- ・ 来場者（選手、監督・コーチ、役員、メディア関係者など）は、受付で検温と健康チェックの確認を行ってください。
- ・ 無断での欠席をすると今大会の参加は認められません。
- ・ 原則として辞退は認めません。やむを得ない事情で辞退する場合は、所属する地区学生アーチェリー連盟を通してご連絡ください。

12. 大会時の注意事項について

- ・ 公式練習はユニフォームを着用してください。
- ・ 開閉会式は新型コロナウイルス感染拡大防止のために行いませんのでご了承ください

さい。

- ・競技者番号の装着場所は、クィーバーまたは太腿に明瞭に表示し、シューティングライン後方から見えるようにして下さい。
- ・会員証・学生証・バッジを必ず忘れないようにして下さい。
- ・アウトドアバッジまたはグリーンバッジの提示をすること。
- ・会場内は全て喫煙(電子タバコを含む)禁止とさせていただきます。
- ・出場選手公開後の参加費の返金は一切認められません。
- ・出場選手はメディアに写真が掲載される場合があります。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策についての文書を別途掲載するので必ず確認してください。
- ・新型コロナウイルスの感染状況によっては大会直前であっても中止することがございますのでご了承ください。

※バッジ申請中の選手はバッジ報告書に「申請中」と記入してください。「申請中」と記入していない選手が用具検査の時に申請中と申告しても用具検査は通りません。

13. ドーピング検査について

- ・本競技会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- ・本競技会参加者は、競技会にエントリーをした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続きの対象となることに同意したものとみなします。
- ・選手は、写真付き身分証明証(学生証、自動車免許証、パスポート等)を持参してください(本人確認のため義務付けられている)。
- ・本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。
- ・アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。
- ・本競技会参加者は、競技前7日間に服用した医薬品、塗布、注射等医療行為を施したり、使用したもの(処方薬、売薬を問わない)および摂取したサプリメント類の名前と数量を記入したメモを携行したりすることが薦められます。
- ・病気、けがなどの治療のため禁止物質や禁止方法を使っている場合、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)に対して、大会30日前までに「JADA・T

UE申請書」を提出してください。

- ・競技会・競技会外検査を問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技／運動終了後2時間の安静が必要となるので留意してください。

※TUE：治療使用特例 ※疑問点は、JADAのホームページ参照。あるいは、全日本アーチェリー連盟に問い合わせること。

※日本アンチ・ドーピング規定の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。

14. 費用 大会参加費 ￥5,000

15. 参加費納入について

出場選手の所属する大学は、各地区学生アーチェリー連盟からの要請後、決められた期日までに各地区学生アーチェリー連盟に参加費を納入すること。

その後、地区学生アーチェリー連盟は、**5月15日**までに参加費を納入すること。

16. 連絡先・質問先

全日本学生アーチェリー連盟 競技委員長 島 航士郎

TEL 090-6278-1660

PCメール ajsaf60.shima@gmail.com